

## ミニブラスター

### 【禁忌・禁止】\*\*

#### <適用対象 (患者) >

- 酸化アルミニウムに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者
- 慢性の気管支炎、喘息、その他呼吸器疾患のある患者 [症状を悪化させる可能性がある]
- 口腔粘膜が炎症、ただれを起こしやすい患者 [症状が発症する恐れがある]

#### <使用方法>

- 歯肉縁下、歯肉溝、軟組織に向けて直接砂を噴射しないこと。 [口腔内を傷つける可能性がある]

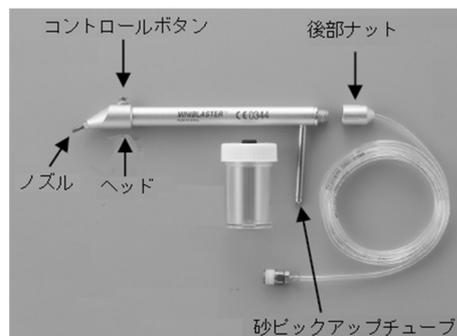
### 【形状・構造及び原理等】\*

#### 【形状・構造】

- ハンドピース 質量：75g 全長：175mm
- 研磨材タンク 直径：28.60mm 高さ：54.50mm
- 砂 粒径及び色：50 $\mu$ m (白)



ハンドピースの各部名称



#### 【体に接触する部分の主な組成】

砂：酸化アルミニウム

#### 【原理】

本品は、歯科用ユニット等から供給されるエアースourceにより、研磨材タンクに充填された粉末を噴射することにより、補綴物等の研削や表面を粗面にする。

#### 【付属品】

透明チューブ  
コネクターA  
コネクターB  
コネクターC  
コネクターD

### 【使用目的又は効果】

本品は、補綴物等の研削や表面を粗面にするのに用いる。

### 【使用方法等】

詳細については、付属の取扱説明書を必ずお読みください。

#### 【使用方法】

- (1) 透明チューブにエアースourceに対応するコネクターを接続する。
- (2) 研磨材タンクに砂を 3/4 程入れる。
- (3) 砂がノズルから正常に噴射されているかコイン、ステンレス材、セラミック等を用いて確認する。
- (4) ハンドピースを握りコントロールボタンを押してエアースourceの流量を調整しながらサンドブラスト処理を行う。コントロールボタンを離すと停止する。
- (5) 必要に応じてヘッド部の向きを変え、サンドブラスト処理する対象物に対して 2~10mm の距離を保ち、噴射させる。

#### 【使用方法等に関連する使用上の注意】

- (1) 歯科用ユニットに接続時、ウォーター金具には絶対に接続しないこと。 [粉詰まりの原因、故障の原因となる]
- (2) 本品は、使用前に必ず清掃すること。 [正常に機器を使用するため]
- (3) コネクター部分にエアースource漏れがないことを確認すること。
- (4) 研磨材タンク内の砂に汚れや異物混入がなく、凝集がない乾燥した砂を使用すること。
- (5) 乾燥したエアースourceを使用し、酸素、可燃性ガス、毒性ガスは使用しないこと。また、エアースource圧は 5.5~7.0kg/cm<sup>2</sup> に設定して使用すること。
- (6) 砂が研磨材タンク底から 5mm の位置まで減った場合は、新たに砂を補充すること。
- (7) 砂ピックアップチューブは確実に研磨材タンクに挿入されており、砂の中に常に入っている状態で使用すること。
- (8) 先端のノズルはしっかりとハンドピースに固定されていることを確認すること。
- (9) 口腔内で使用する場合、患者に保護メガネ、ラバーダムシートを装着すること。また、サンドブラスト処理を行わない部位はブロックアウトすること。
- (10) 本構成部品以外の砂を使用しないこと。 [故障の原因となる]

### 【使用上の注意】\*\*

#### 【使用注意】 (次の患者には慎重に適用すること)

- (1) 口腔内に傷、出血、炎症等の異常が認められる患者 [症状を悪化させる恐れがある]

#### 【重要な基本的注意】

- (1) 本品の使用により、発疹、皮膚炎等の過敏症状を起こした患者及び医療従事者は使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
- (2) 保護メガネ等を使用すること。 [目の損傷を防ぐ]
- (3) 局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用すること。 [呼吸による粉塵の吸入を防ぐ]
- (4) 本品の使用時、停止中に関わらずノズルを患者の口腔外の部位に向けないこと。 [患者の口腔外への誤噴射を避ける]

取扱説明書を必ずご参照ください。

## 【保管方法及び有効期間等】

### 【保管の条件】

使用後に研磨材タンクに残った砂は、戻さずに湿気や汚染から保護するために密封できる容器に保管すること。

### 【耐用期間】

製造出荷後 6 年（正規の保守点検を行った場合に限る）

〔自己認証（外国製造業者データ）による。〕

## 【保守・点検に係る事項】

詳細については、付属の取扱説明書を必ずお読みください。

### 【清掃】

- (1) ハンドピースから研磨材タンクを取り外す。
- (2) 数秒間、噴射してハンドピース内の砂を飛ばす。
- (3) ノズルの先端をラバーなどでブロックして押さえて噴射させ、ハンドピースに残留している砂を取り除く。
- (4) 前述の清掃を行っても砂が内部に詰まっている場合は、エア供給口のコネクターとハンドピース後部ナットを取り外し、コントロールボタンを押しながらエアガンなどでノズル先端から逆流エアを吹き付ける。

### 【滅菌】（ハンドピース）

- (1) 口腔内で使用する場合は、ハンドピースから後部ナットを取り外し必ず高圧蒸気滅菌を行うこと  
推奨滅菌条件（日本薬局方による）：  
115～118℃ 30 分間  
121～124℃ 15 分間  
126～129℃ 10 分間
- (2) 135℃以上に加熱しないこと。

### 【業者による保守点検事項】

- (1) ノズルの内面は使用するたびに消耗するため、定期的に交換すること。

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：**株式会社モリタ**

電話番号：06-6380-2525

外国製造業者：デルデント DELDENT LTD

国名：イスラエル

### 【お問い合わせ先】

問合せ窓口：株式会社モリタ お客様相談センター

電話番号：0800-222-8020（無料）

F a x 番号：0800-222-6480（無料）

E - m a i l：e-customer@morita.com